

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談
2. 日時：令和6年2月22日（木）15：30～16：10
3. 場所：原子力規制庁8階部長室
4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 大島部長

原子力規制部 原子力規制企画課 斎藤課長補佐

原子力エネルギー協議会（ATENA）

理事 他1名

5. 要旨：

○ATENA から、資料を踏まえ、能登半島地震を踏まえた原子力事業者の安全性向上に向け、ATENA でも体制を整え新知見の収集等に取り組んでいく旨の説明があった。

○原子力規制庁から、地震等の自然ハザードの評価は基本は個社対応になるものと考えるが、ATENA で能登半島地震に関連し得られた知見を整理し、現状でとられている対策との過不足を議論することは有益なものと伝えた。

6. 配布資料：

資料 電事連会長 定例会見要旨（2024年2月16日）

https://www.fepec.or.jp/about_us/pr/kaiken/__icsFiles/afieldfile/2024/02/21/kaiken_20240216.pdf

以上